

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 平成26年、27年度に1名ずつの看取りを経験したが、その際にはマニュアルはなく話し合いを持ちながら行った。今後もご利用者の重度化や終末期に対応できるように、看取りの定義や指針、マニュアルの整備及び作成が必要であると考え	職員の終末期まで介護するという意識改革を行い、同じ方向性や思いを持って介護が行える。	①今回の結果を職員ミーティングにて取り上げ、意見交換を行う。 ②平成28年度事業計画にて看取り介護に取り組む内容を入れる。 ③運営推進会議や家族会で、意見交換を行う。	1カ月以内  1カ月以内  2か月 (随時)
			仙遊荘グループホーム独自の看取りのマニュアルを作成し、不安なく看取り介護が行える。	①運営推進会議でそれぞれの立場から死生観を話し合う機会を持つ。 ②特養看護師の協力を得て、終末期の心身の変化について勉強会を開催する。 ③マニュアルを作成(実施する。)	12ヶ月  24ヶ月  24ヶ月
2	4	○運営推進会議を生かした取り組み 運営推進会議のメンバーに、災害等を含めた地域との課題を解決するために、地域住民の意見を聞く場を持ち、参加を促していきたいが機会がない。	現在、ふれあい訪問でボランティアに来ていただいている婦人会の方々が災害時の協力が得られるように、より充実した体制を整える。	①婦人会の訪問時に、グループホームについてより理解していただけるように情報提供を行ったり、一緒に行事に参加していただき交流を図る。 ②災害時に協力できるように話し合う機会を持つ。 ③話し合いの内容により、運営推進会議で協議を図っていく。 ④婦人会の方々の都合の良い日に運営推進会議へ参加の声をかける。(婦人会の方々が興味のある内容の勉強会を開催し、グループホーム事業の理解を図る。) ⑤年2回の防災(災害)訓練等に婦人会の方々に参加の声をかける。 ⑥訓練の状況を運営推進会議で報告する。	12ヶ月  24ヶ月  24ヶ月  24ヶ月  24ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)